

# HAYAWAZA を使い始めよう ～初期設定～

- ① インストールしよう
- ② PC のパターン数を設定しよう
- ③ 事業所を作ろう
- ④ 事業所ごとのパターン数を設定しよう

## ① インストールしよう

～「HAYAWAZA」と「アクセスランタイム」について～

(1) HAYAWAZA ホームページから製品のダウンロードをします。(以下の URL から HP へ)

<https://hayawaza.plus/download/>

⇒「32ビット(84x)版ダウンロード」、「64ビット(64x)版ダウンロード」より HAYAWAZA をダウンロードします。



お使いの PC の Excel のビット数に合わせて、32 ビット版・64 ビット版を選び、ダウンロードしてください。

- Excel のビット数の調べ方を動画で確認  
→【32 ビット 64 ビットどちらをダウンロード?】バージョン確認方法  
<https://www.youtube.com/watch?v=9LTUUuTOX08>

(2) 製品ダウンロード後、ファイルを実行するとインストールが開始されます。

(3) インストールが終了しましたら、HAYAWAZA を起動します。

起動後に「Excel に関するご注意」(Runtime インストールお願いの画面) が表示された場合は AccessRuntime2016 のインストールが必要となります。

上記を検索し、ダウンロードしてください。

また、事業所を開く際に「MicrosoftAceOLEDB.12.0 プロバイダーはローカルコンピューターに登録されていません」というメッセージが表示された場合も、インストールが必要となります。

HAYAWAZA のビット数に合わせて、インストールします。

◎HAYAWAZA 32 ビット版をお使いの方は、  
→AccessRuntime\_x86 を選択

◎HAYAWAZA 64 ビット版をお使いの方は、  
→AccessRuntime\_x64 を選択  
を選択します。



- アクセスランタイムのインストール方法を動画で見よう。  
→【DB 接続エラー】HAYAWAZA をインストールしたばかりの方必見！  
<https://www.youtube.com/watch?v=i6d0QS2jYRw>

## ② PC のパターン数を設定しよう

HAYAWAZA では、共有ライセンスを使用する場合に各 PC にパターン数を設定する必要があります。

### パターンとは…

#### ・データごとに変換を行う形式

→変換するデータの文字列等を参照して、勘定科目・補助科目・部門や仕訳に表示させる摘要を設定し、会計ソフトに取込(インポート)できる仕訳に変換する為の「型」のようなもの

(1)HAYAWAZA を起動し、メニューから「ツール」→「Excel、銀行のパターン数の設定」を選択すると、以下の画面が表示されます。

銀行、Excelのパターン数の変更 (サーバから取得)

現在のパターン設定

銀行パターン数 20 + Excelパターン数 50 = 合計パターン数 70

現在、お使いの PC で設定されているパターン数

設定可能な最大パターン数(4665): 4,735 更新する(U)

現在、共通ライセンスで使用可能なパターン数

新しいパターン設定

銀行パターン数 20 + Excelパターン数 20 = 合計パターン数(最大:4,735まで) 40

上記のパターン数を設定する(R)

使用状況の確認(V) 閉じる(C)

(2)新しいパターン設定 (赤枠内) から、銀行パターン数・Excel パターン数を指定します。(設定可能な最大パターン数内で設定してください。)

(3)「上記のパターン数を設定する」をクリックし、設定を完了します。

### ●PC のパターン数を設定の方法を動画で確認

→【PC のパターン数の変更方法】パターン数が足りない!?

[https://www.youtube.com/watch?v=uegB8t\\_5tFI](https://www.youtube.com/watch?v=uegB8t_5tFI)

### ③ 事業所を作ろう

HAYAWAZA の HP のメニュー「マニュアル・動画」内より、マニュアルを参照ください。

◎弥生会計の方は → HAYAWAZA 共通マニュアル(弥生会計版)

◎弥生会計以外の会計ソフトをお使いの方は → HAYAWAZA 差分マニュアル  
(弥生会計以外の会計ソフト)

よりお使いの会計ソフトのマニュアルをご覧ください。

HAYAWAZA の HP → <https://hayawaza.plus/manual/>

#### ●事業所の作成を動画で確認

→【弥生会計連携事業所の作成】HAYAWAZA で一番始めに作るもの

<https://www.youtube.com/watch?v=8v1MQPOeRBY&t=1s>

### ④ 事業所ごとのパターン数を設定しよう！

事業所ごとに、パターン数を設定していく必要があります。

(1)HAYAWAZA を立ち上げ、メニューから、「ツール」→「事業所毎のパターン数の設定」を選択すると以下の画面が表示されます。

登録可能パターン数の設定

事業所一覧

検索

表示オプション  
 繰越済の事業所も表示する

事業所名	決算期	会計期間	銀行/パターン(登録/設定)	Excel/パターン(登録/設定)
早業教室	4	R.02/04/01-R.03/03/31	(1/6)	(2/6)

データベース名: new\_早業教室第3期\_20201209131659.mdb

登録日時: 2021年07月06日 13時43分52秒

更新日時: 2021年07月27日 15時36分59秒

全事業所のパターン数をリセット(J)

全事業所の登録パターン数を更新する(K)

銀行/パターン数の設定  
6 0から20の値が設定可能(現在の設定/パターン数: 6)

Excel/パターン数の設定  
6 0から500の値が設定可能(現在の設定/パターン数: 6)

エクスポート(J) ファイルを選択して開く(K) 設定する(Y) キャンセル(N)

(2)上記の画面で事業所一覧から対象の事業所を選択したら、「銀行パターン数の設定・Excelパターン数の設定」(赤枠内)で、それぞれパターン数を指定します。

(3)パターン数の指定が完了したら「設定する」ボタンをクリックします。

●事業所ごとのパターン数の設定を動画で確認

【事業所ごとのパターン数の変更方法】設定したはずのパターンが見られない!

<https://www.youtube.com/watch?v=seIUArfQtmQ>

ここまで設定出来たら早速仕訳を変換していこう!